冬は凍結に注意!!

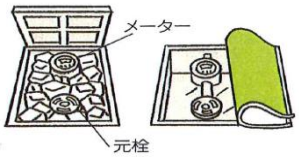
冬は水廻りの凍結に注意しましょう

毎年、冬は寒波が襲ってくる可能性があります。
給水給湯配管・給湯器関係の凍結防止策を実施し、凍結による被害を最小限にくい止めましょう。

凍結しやすい箇所と対策

●水道メータボックス・散水栓ボックス部

ボックス内に発泡スチロール
などを詰めたりして
断熱しましょう。



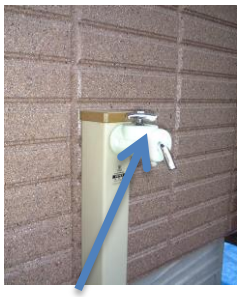
●給湯器

冬は、長期不在になる
場合でも、給湯器の
ブレーカーは落とさない
でください。
万が一ブレーカーを
落とさなければならない
場合は、メーカーの
取扱説明書に
したがって水抜きを
行ってください。

**ブレーカーは
落とさないで!!**

●屋外コン柱水栓

水栓の露出部を断熱材あるいはヒーターで保温しましょう。発泡シート等の水を吸い込まない材質のものを巻いて、ビニール袋をかぶせる方法もあります。
水が出ない時は、蛇口のまわりにゆっくりとぬるま湯をかけます。急に熱いお湯をかけないでください。給水管が破裂することがあります。



外部水栓保温材
（株）田島で開発しました。
ご希望の際はお問い合わせください。
水栓の種類によって合わない場合がありますので
ご了承ください。

●屋上水栓配管

屋上水栓及び配管は、保温材を巻いていても、経年劣化や動物や鳥などにかじられ破損している場合があります。
凍結防止には、露出している部分をヒーターで巻き保温する方法がございます。
ご希望の方にはご提案・お見積りをさせて頂きますので、下記問い合わせ先へご連絡ください。

お問い合わせは、
株式会社　田島
キュウナヨウハ
電話 042-527-9748